

会 議 録

会議の名称	令和7年度 第1回 福津市学校給食共同調理場運営委員会	
開催日時	令和7年9月26日(金) 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 4時00分から 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 5時00分まで	
開催場所	福津市役所 本館 中会議室	
役員名	(1) 出席 白土会長・西田副会長・國廣委員・安河内委員 吉村委員・山道委員 (2) 欠席 神田委員	
事務局	石井共同調理場長・山口栄養教諭・柴田栄養教諭 猪山保健給食係長・矢野	
会 議	議題(内容)	(1) 「福津市第2学校給食共同調理場」稼働開始とPEN食器導入 について(報告) (2) 学校給食共同調理場の運営について
	公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開
	非公開の理由	
	傍聴者の数	1名
	資料の名称	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議次第</li> <li>・委員名簿</li> <li>・福津市学校給食共同調理場運営委員会規則</li> <li>・【資料①】第2共調概要書</li> <li>・【資料②】給食片付け方、共同調理場よりお願い</li> <li>・【資料③】アレルギー対応指針、除去食提供の流れ</li> </ul>
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した全文記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録	
	<input type="checkbox"/> 要点記録	
その他の必要事項		

審 議 内 容 (発言者・発言内容・審議経過・結論等)

1. 開会行事

進行：矢野

- (1) 挨拶 石井共同調理場長
- (2) 委嘱状交付 机上交付
- (3) 委員の紹介 自己紹介
- (4) 福津市学校給食共同調理場運営委員会規則について
- (5) 会長及び副会長の選出  
会長：白土 真二郎 (津屋崎中学校長)  
副会長：西田 剛信 (津屋崎小学校長)
- (6) 会長挨拶

2. 議事

進行：白土会長

(1) 「福津市第2学校給食共同調理場」稼働開始とPEN食器導入について(報告)

(事務局) 福津市第2給食共同調理場は、児童数増加に伴い津屋崎中学校にある共同調理場から分離する形で、令和6年4月から稼働している。これにより津屋崎中学校にある調理場を福津市第1学校給食共同調理場、津屋崎小学校に新設した調理場を福津市第2学校給食共同調理場と名称を変更した。第2共同調理場では津屋崎小と勝浦小合わせて1250食の給食を提供しており、将来的には新設校分も提供予定。調理・配送業務はシダックス大新東ヒューマンサービスへ委託している。

あわせて今までの磁器食器から軽くて丈夫なPEN食器に変更した。

(委員) 新設校の人数にもよると思うが、第2共同調理場は2,000食まで増えるのか。

(事務局) 現在の児童数見込みでは1,850人に教員が加わり2,000食は超えない想定。新設小学校の卒業生が津屋崎中へ進学するため福間中の生徒数が減り津屋崎中が増える。さらに35人学級になっていくと食器だけでなく食缶も必要となる。

(委員全員) ~PEN食器の実物を確認~

(事務局) 前の食器は欠片が出たり重かったりと課題があったが、軽くなった。

(委員) 耐用年数は？

(事務局) 目安は5年程度。傷に汚れが入り落ちにくくなったり、経年劣化で汚れが取れにくくなったりもあるので、定期的な買い替えが必要となる。

近隣の市町村でも多くの学校や給食センターで同様の樹脂食器が導入されている。

(2) 学校給食共同調理場の運営について

(事務局) 現在第1共同調理場では、津屋崎中580食と福間小3年生分260食を提供して

おり、第2共同調理場では、津屋崎小と勝浦小合わせて1200食の給食を提供している。資料2のように学校に給食に関する提案を行い、センター方式でも円滑に給食が行えるようになっている。

資料3の福津市学校給食における食物アレルギー対応指針に基づいて、除去処置の決定から提供まで統一した対応を行っている。複数校の給食を作っているため、より安全に提供できるように、食品ごとに細かく設定されている。入学前や転入の際にも、食物アレルギーの有無を確認し、対応している。

(委員) 福間小3年生のアレルギー食は第1共同調理場で作って配送しているのか。

(事務局) 福間小のアレルギー除去食はすべて福間小で作っている。万が一のことがあるので、福間小のアレルギー児童に関することはすべて福間小で管理している。

(委員) 第1と第2それぞれで共同調理場よりお願いという資料があるが、お願いされることと、本来その管理としてきちんとすべきものが混在しているように思う。きちんと分け、統一したものを作った方が分かりやすいのでは。

(会長) 共通しているところを見直し、共有できれば移動などした際にスムーズにいくのではないかと。

### 3. その他

進行：矢野

(事務局) 1点目、学校給食会の食材費の支払い手数料について、現在は学校給食会が負担してくれているが、今後負担できないと言われている。時期は未定だが、近い将来、手数料の支払いが発生する可能性がある。学校の給食費については、学校給食法第11条に経費の負担というのがあり、学校給食の実施運営に必要な施設設備費や調理従事員の人件費は学校の設置者である福津市が負担し、それ以外の経費は原則として保護者負担となっている。現在、保護者負担額は全て食材費という形にはなっているが、今後手数料が発生するという形になった場合には、食材費と同様に徴収した給食費からの支払いになるためご了承いただきたい。

2点目、共同調理場からの学校給食が滞りなく提供できるように、老朽化している調理器具等の更新や新規導入を今後も計画的に実施していく。

3点目、学校へのお願い。急な休校等により給食を中止した場合、パンや牛乳の納品を止められないことがある。配膳員が間に合わない、又は配膳室に行けない際は、受け入れのご協力を。

(委員) 受入れはできても、学校職員は調理場には入れないので、受け取ったとしてそのあとどうすべきか分からない。福間小、津屋崎小、津屋崎中は状況的にそういった事態は考えにくい。勝浦小は可能性があるのでは。万が一の場合の対応を確認し、マニュアルを整備してほしい。

(委員) 振込手数料とはどれくらいなのか。一人当たりの負担額は。

(事務局) それぞれの共同調理場で、1ヶ月あたり770円となっている。

(委員) 勝浦小のような小規模校でも一人当たりの負担は高くないということか。

一人当たりの負担額は月に1円にもならないということか。

(事務局)

その通り。

(委員)

老朽化している調理機器の更新や導入予定について、目安となるロードマップのようなものがあれば出してほしい。

(事務局)

津屋崎中学校へのお願い。第1共同調理場は津屋崎中の敷地内にあるのでお互い不自由する部分もあると思うが、学校の修学旅行やキャンプのバスが登校時間にトラックの出入り口を塞ぎ、納入業者が立ち往生することがあった。時間や駐車場所について配慮、もしくは事前に通知してほしい。

(会長)

登校時間と出発時間を重ならないように指導している。今後も注意していく。

(委員)

津屋崎中学校の外の門のあたり、すごい臭いが気になっていたが、改善されたというのは本当か。

(事務局)

対応が完了し、現在は改善されている。

(会長)

ずっと気にかけていたが、今は全く気にならないくらいに改善されている。

(事務局)

今後の福津市学校給食共同調理場運営委員会の開催については、検討事項や報告事項があれば開催する予定にしている。

閉会